

〈報道発表資料〉

教育部 文化財保護課

担当 課長 横山

直通 048-997-6666

E-mail:bunkazai@city.yashio.lg.jp



第55回企画展「食一命の源一」

8月8日（土）から9月27日（日）まで、八潮市立資料館（八潮市南後谷763番地50）において、第55回企画展「食一命の源一」を開催します。

1 開催の目的

「食」は多くの生き物が命をつなぐために欠かせないものです。「食」の多様な面に着目して、八潮市域における「食」を見つめ直すことを目的に本展覧会を開催します。

2 内容

本企画展では、作物の生産、食事の内容、食品の売買を各テーマに、「食」に関する資料を紹介しながら、食をめぐる環境の移り変わりを紹介します。

3 関連事業

(1) 担当職員による展示解説

第1回 8月22日（土）午後2時～3時

第2回 9月13日（日）午後3時～4時

(2) 古文書講座「食に関する古文書を読む」

8月30日（日）、9月6日（日）、9月13日（日）＊全3回の連続講座
各日午後1時30分～3時

定員 20名（申込順）

申込 8月5日（水）～29日（土）までに資料館窓口・電話・電子申請
で受付

(3) 体験講座「作って味わう江戸グルメ」

9月26日(土)、午後1時30分～3時30分

定員 20名(申込順)

申込 9月5日(土)～16日(水)までに資料館窓口・電話・電子申請
で受付

4 見解

私たちの「食」がどのように支えられているのか、食文化の変遷や生命維持だけでない「食」の意義などについて、改めて思いをめぐらせるきっかけとしていただけましたら幸いです。

5 添付資料

第55回企画展「食—命の源—」チラシ

第55回企画展

しょく



いのち みなもと
— 命の源 —

「食」は あらゆる生物が命をつなぐために必要不可欠であり

時代が移り変わっても 人びとの生活の中に 変わらずあるものです

その一方で 食用となる作物の生産 食事の内容 食品の売買 など

その様相は 時代によって さまざまに変化します

本企画展では 命の源 である「食」の多様な面に着目して

八潮市域における「食」を見つめ直します

2026

8.8 SAT

» 9.27 SUN

関連事業

詳細は裏面へ

◆古文書講座

「食に関する古文書を読む」

8月30日(日) 9月6日(日) 9月13日(日)

※全3回の連続講座

◆体験講座

「作って味わう江戸グルメ」

9月26日(土)

◆展示解説会 ※申込不要

第1回

8月22日(土)

第2回

9月13日(日)

山東菜畑(当館蔵)

アクセス



「草加駅」東口～「手代橋」バス停下車 徒歩5分

「八潮駅」北口～「後谷住宅前」または「南後谷」バス停下車 徒歩3分



八潮市立資料館

〒340-0831 埼玉県八潮市大字南後谷763番地50

☎ 048-997-6666 FAX 048-997-8998

✉ bunkazai@city.yashio.lg.jp

■開館時間 9:00～17:00 (古民家 15:45 まで)

■休館日 月曜日・祝日及び振替休日の翌日・年末年始
※月曜日が祝日及び振替休日にあたる場合は開館

■入館料 無料



▲企画展HP

第55回企画展



— 命の源 —

展示構成

◆プロローグ 八潮が生み出す「食」

私たちにとって「食」は、生活していく上で欠かせないものです。八潮市域では、市を代表する様々な食品の製造・販売を行っている企業があり、こうした企業の活動からも「食」の特色をみることができます。

◆第1章 「食」をつくる

私たちの食卓は、食材を生産する人びとによって支えられています。かつての八潮市域は豊かな農村地帯であり、土地の整備や作物の改良努力を重ね、「食」を支える作物を生産していました。

◆第2章 「食」を味わう

日本人の食生活は、明治の開国以降大きな変化をみせます。外国からもたらされた新たな食材や料理、調理具の進化、流通システムの発達などにより、現在の多彩な食文化が生まれました。

◆第3章 「食」を商う

「食」は商いを通じて、様々な広がりを見せています。八潮市域においては江戸時代中期に農間余業として「食」に関わる商いが発展し、それ以降に「食」を巡る商いの形は時代とともに変化しています。

◆エピローグ 「食」を育む

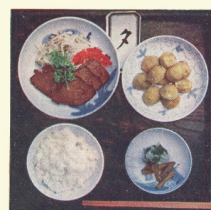
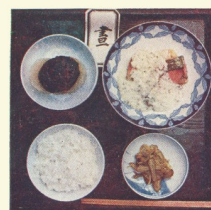
食することは単に空腹を満たすためだけでなく、人びとの健全な心身を作り上げる役割も担っています。生涯にわたって健康で豊かな生活を実現するため、食育の推進計画が進められてきています。



◆プロローグ ポテトチップを揚げる工程(菊水堂)
当館撮影

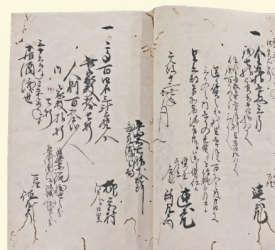


◆第1章 白玉粉袋詰め
当館蔵



◆第2章

『栄養料理講習録』口絵
当館蔵



◆第3章 八條領諸商人調書上帳
当館寄託



◆エピローグ 昭和27年学校給食サンプル
学校給食歴史館蔵

関連事業

◆古文書講座 「食に関する古文書を読む」

「食」にまつわる古文書をテキストに、くずし字を読みます。

日時： 8月30日(日) 9月6日(日) 9月13日(日)
13:30~15:00

※全3回の連続講座

定員： 20名

申込受付： 8月5日(水)~8月29日(土)

申込方法： 窓口、電話、電子申請

参加費： 無料



▲古文書講座申込

◆体験講座 「作って味わう江戸グルメ」

江戸時代の人びとが食べていた料理を再現し、試食します。

日時： 9月26日(土) 13:30~15:30

定員： 20名

申込受付： 9月5日(土)~9月16日(水)

申込方法： 窓口、電話、電子申請

参加費： 有料(9月1日発行広報やしおに掲載)



▲体験講座申込

◆展示解説会 ※申込不要

第1回 8月22日(土) 14:00~15:00

第2回 9月13日(日) 15:00~16:00



八潮市立資料館

〒340-0831 埼玉県八潮市大字南後谷763番地50

☎ 048-997-6666 ☎ 048-997-8998

✉ bunkazai@city.yashio.lg.jp

■開館時間 9:00~17:00 (古民家 15:45 まで)

■休館日 月曜日・祝日及び振替休日の翌日・年末年始
※月曜日が祝日及び振替休日にあたる場合は開館

■入館料 無料



▲企画展HP